

読書のすゝめ

その4 H30 4/13

図書委員会について

各HRで特別委員会の係が決まりましたか？
 図書委員は、月当番で図書館内での貸出や新着図書
 の整備、新聞の設置および社説のファイル作成、書
 架整理、蔵書点検などたくさんのお仕事がありますが、
 NDCを覚えることで、職業選択や進学後、あるい
 は社会で活用できる利点があります。
 県東地区生徒図書委員会（6月予定）や中央研修
 会（12月）に参加して、同じ高校生の発表や活動に
 参加してみませんか？また、学期末休業日（今年
 9月29日）に実施予定の文学散歩への参加も優先し
 ます。



ディズレーリ新作登場！
 副技師さん手作りの押し車です。

塚原康貴先生（1年1組副担・農業）



『信じて根を張れ！楢円のボールは信じるヤツの前に落ちてくる』
 岩出雅之（小学館）

私の大学時代の恩師である岩出先生の書いた本を紹介します。一
 言でいうと、とても「熱くなれる本」です。現在、大学選手権9連
 覇中の帝京大学ラグビー部ですが、そこに至るまでは決して平坦な
 道ではありませんでした。勝てない時期や部員の死など、数々の困
 難を乗り越えていく様子を偽りなく書き綴っています。もっと強い
 チームにしたいと思っている人、もっと成長したいと思っている人。
 少しだけこの本を手にとって読んでみませんか？勝つためのヒントがここにあります！



吉田美土里先生（2年次付・家庭福祉）



『スタンフォードの自分を変える教室』
 ケリー・マクゴニガル 神崎朗子・訳（大和書房）

この本との出会いは、ハードカバーの帯にあった『一度きりの人生
 が最高の人生に変わる講義』という文章に惹かれ、思わず手に取り
 ました。
 自分の潜在能力を確実に引き出せる本らしいのですが、大学の講
 義内容を解りやすく簡潔にまとめた本です。スタンフォード大学で
 はかなり人気の高い講座だそうです。
 「意志力の科学」という講座で、意志力を強くするために必要なことが分かりやすく書かれてい
 ます。様々な矛盾や誘惑にあふれた現代に生きる私たちにとっては、好奇心と自分への思いやり
 を忘れずに、「なりたい自分になるための本」だと思えます。
 いつも私の机の上に乗っている本の一つです。

本屋大賞発表！ 『かがみの孤城』 辻村深月



主人公の安西こころは中学1年生。入学早々、あることが
 原因で学校へ行けなくなってしまうのだが、5月のある日、
 部屋の鏡が突然光り出したことで彼女の時間は再び動き出す。
 鏡に引きずり込まれてたどりついた先は、見知らぬ孤城。狼
 面をつけた女の子の指令で、自分と同様、学校に行けていな
 い6人の中学生とともに、こころは、どんな願いも叶う部屋
 の鍵を探すことになる。